

第9回
日本免疫毒性学会
JSIT 2002 Shizuoka



第9回日本免疫毒性学会を下記の要領で開催いたしますのでご案内申し上げます。

「疾病予防」「健康の保持・増進」のための「健康阻害要因の検索、認知、作用機序解析、毒性評価、対策」や「生体機能の保持・増進」、さらに疾病における「診断、治療」など、保健、医療、製薬、食品、環境の各分野において、「免疫修飾」、「免疫機能障害」、「免疫疾患と医療」、「免疫老化」、「胸腺免疫」、「腸管免疫」、「免疫制御」、「免疫寛容」、「免疫における有効性と毒性ならびに安全性」、「免疫毒性評価」などの領域で免疫毒性学的見地から指向されている方々の多数の演題のご応募とご参加を期待しております。

会期：平成14年9月19日（木）9：00～17：30
9月20日（金）9：00～18：30

会場：グランシップ GranShip (Shizuoka Convention & Art Center)
(JR 東静岡駅前)

中ホール・大地、国際会議ホール・風
静岡市池田 7 9 - 4 (〒422-8005) TEL: (054) 203-5713 FAX:
(054) 203-6710

会場へのアクセス：

電車：新幹線（ひかり）で東京から 1 時間、大阪から 2 時間。静岡駅下車。
東海道本線（上り）へ乗換えて 1 駅目（3 分）。東静岡駅下車。
車：東名高速静岡 I.C から 2 0 分。静清バイパス千代田上土 I.C から 1 0 分。

共催：日本衛生学会、日本微量元素学会、日本薬学会、日本産業衛生学会

協賛：日本トキシコロジー学会、日本毒性病理学会、（財）日本健康・栄養食品協会

主要テーマ：

「免疫の病的老化」—環境因子による粘膜免疫および胸腺免疫の病的老化—
「保健機能食品と免疫—その有用性と安全性」
「環境化学物質の免疫系からみた安全性評価」

プログラム：

第 1 日目（9 月 1 9 日）

「免疫の病的老化」—環境因子による粘膜免疫と胸腺免疫の病的老化—

特別講演（4 0 分 × 2 講演 = 8 0 分）（中ホール・大地）

1. 粘膜免疫の老化

「環境因子に対する粘膜免疫のユニーク性と免疫毒性」

—清野宏（阪大医・微研）

「侵襲抗原による粘膜免疫担当組織の傷害」

—名倉宏（東北大医・名誉教授・病理）

会長講演（40分）（中ホール・大地）

2. 胸腺免疫の老化

「環境化学物質による胸腺免疫の病的老化—その免疫生化学的アプローチ」

—荒川泰昭（静岡県立大・公衆衛生）

「免疫能パラメーターを動かす環境抗原—その有用性と安全性」

教育講演（40分×2講演＝80分）（中ホール・大地）

1. 「機能性食品と免疫」

—上野川修一（東大農・生命科学）

2. 「微量環境化学物質の免疫系からみた安全性評価—とくに亜鉛とダイオキシンのヒト免疫毒性と発癌性」

—和田攻（埼玉医大（東大医・名誉教授）・衛生学）

ランチョンセミナー

（60分）（国際会議ホール・風）

“Regulatory immunotoxicology and immunopharmacology in non-clinical drug development”

— Dr Mark Wing — (England).

第2日目（9月20日）

シンポジウム「環境・化学物質・免疫毒性」

1. 「ヒ素による免疫毒性」

—櫻井照明（東京薬大・生命科学・環境衛生化学）

2. 「ダイオキシン暴露による免疫毒性」

—野原恵子、（国立環境研・環境健康研究領域）

3. 「肺局所免疫における喫煙感受性の個体差と肺障害」

—別役智子（北大・医・呼吸器病態内科学分野）

4. 「ディーゼル排気吸入による免疫毒性」

—藤巻秀和（国立環境研・環境健康研究領域）

ワークショップ「医薬品の免疫毒性評価の進め方、考え方」

—製薬協共同研究—

1. 「合成医薬品の免疫毒性試験の国際的ハーモナイゼーション」

—中村和市（塩野義製薬）

2. 「免疫毒性試験ガイダンス（中間案）解説」

—澤田純一（国立医薬品食品衛生研）

3. 「バイオ医薬品の安全性評価ガイダンスから —免疫毒性試験について（製薬協アンケート調査結果を踏まえて）」

—中澤隆弘（日本イーライリリー）

4. 「バイオ医薬品の免疫毒性に関連した実施上の問題点」

—小林孝好（アムジェン）

ランチョンセミナー

(60分) : (国際会議ホール・風)

“Routine immunotoxicity testing of pharmaceuticals: Lessons from the first two years”

—Dr. Albrecht Poth— (Germany)

一般演題発表 :

口演発表とポスター展示発表

演題・原稿申込み方法

1) オンラインの場合 (準備中) (2002年7月31日締め切り)

2) 郵送・E-mailの場合 (2002年7月15日締め切り)

E-Mail: jsit2002@u-shizuoka-ken.ac.jp (学会専用)

事前登録参加申込締切 : 8月31日 (土)

参加費 : 会 員 : 事前登録 3000円 (当日 4000円)

非会員 : 事前登録 6000円 (当日 7000円)

懇親会 : 日時 : 9月19日 (木) 18:30~20:30

会場 : ホテルアソシア静岡ターミナル 3階 駿府の間 (JR 静岡駅前)

懇親会費 : 事前登録 6000円 (当日 7000円)

学会費用振込先 : 郵便振替口座 口座番号 : 00120-2-184267

口座名称 : 第9回日本免疫毒性学会

お振込の際には必ず通信欄に会員、非会員を明記して下さい。

学会入会申込み方法

学会への入会を希望される方は、[こちらのファイル](#)に必要事項をご記入の上、FAX または郵送してください。

(こちらのページで使用されているファイルはすべて MS-WORD 形式です)

日本医師会認定生涯教育および産業医単位申請中

日本トキシコロジー学会認定トキシコロジスト受験資格のためのポイント取得可



お問い合わせ：

第9回日本免疫毒性学会事務局

静岡市谷田 52-1 (〒422-8526)

静岡県立大学・食品栄養科学部・公衆衛生学研究室内

大学院・生活健康科学研究科・生体衛生学研究室内

大会会長 荒川 泰昭

TEL&FAX: 054-264-5563

E-mail: arakawa@u-shizuoka-ken.ac.jp

E-mail: jsit2002@u-shizuoka-ken.ac.jp (学会専用)